

青森の「いま」と「みらい」をつなぐ広報紙

県民だより あおもり

2月
2021
令和3年
No.185

防災のすすめ

いま考える

東日本大震災から10年

みんなで
災害に
備えよう!

COVER PEOPLE

青森県防災士会

CONTENTS / 目次

P2 特集 東日本大震災から10年 いま考える防災のすすめ

P5 特集 「緩和」と「適応」で子どもたちの未来を守ろう!

P6 連載 CAFE AOMORI

P6 連載 いただきます。あおもりメシ「りんごレシピ」

P7 連載 申吾のほっとコラム

P7 連載 【県職員最前線レポート】
不幸な猫を生み出さないために!

P7 ミニ特集 ・大学奨学生・青森県学生寮入寮生募集
・住宅用火災警報器の設置及び維持管理のお願い
・企画展「イミテーション・ワールド」開催!

P8 お知らせ 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ



縄文遺跡群は2021年の
世界遺産登録をめざしています。

いま考える防災のすすめ

備えていますか?



防災ハンドブック
「あおりおまもり手帳」
公式マスコットキャラクター
「おまもりス」

甚大な被害をもたらし、東日本大震災から10年。あの日のことを風化させず、教訓を活かすために今一度しっかりと災害の恐ろしさを再認識し、大切な命を守るための備えをしておくことが必要です。あらためて災害に対する心構えを持ちましょう。



BOSA/ 1

2011.3.11から10年

私たちはあの日を 忘れない



地震の概要
【発生場所】三陸沖(北緯 38.1度、東経 142.5度)深さ24km
【規模】マグニチュード9.0
【県内最大震度】震度5強
(八戸市、東北町、おいらせ町、東通村、五戸町、階上町)
【津波の高さ】八戸4.2m以上(観測値)
●県内被害状況
【人的被害】死者3人、行方不明者1人、負傷者95人
【住家被害】全壊308棟、半壊701棟、一部破損1,005棟
【最大避難者数】24,132名

道路中央に乗り上げた漁船(2011年3月13日撮影/八戸市)個人提供

2011年3月11日。東日本大震災が発生しました。震災直後は電気が止まり、食事や買い物などの日常生活を送ることが困難になりました。また、各地の建物も全壊・半壊し、復旧までに時間を要しました。

県内の復興のあゆみ

復旧・整備された施設

・漁港内施設(三沢市)



・大蛇県道付近(階上町)



・第三魚市場(八戸市)



・八太郎1号埠頭付近道路(八戸市)



災害に強い地域を目指して整備された施設

・蕪島休憩所(八戸市)



・八戸市津波防災センター(八戸市)



・明神山防災タワー(おいらせ町)



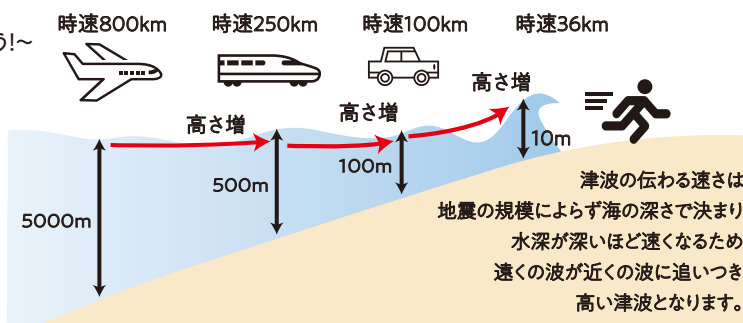
・大蛇さざ波歩道橋(階上町)



防災コラム

津波に注意! ~地震が来たらすぐ逃げよう!~

津波はとても速いので、津波を見てから逃げたのでは間に合いません。急いで「より遠く、高いところ」を目指して、原則、徒歩で避難を。また、日頃から住まいの近くの「津波の指定緊急避難場所」を確認して、いざという時の行動を家族で話し合っておきましょう。



津波の伝わる速さは地震の規模によらず海の深さで決まり水深が深いほど速くなるため速くの波が近くの波に追いつき高い津波となります。

BOSAI 2

自分と家族の命を守る行動を!

災害から身を守るにはどうする?

地震や津波、風水害など、突然災害に遭った時の正しい行動を知っておきましょう。

地震から身を守るには? 冷静な行動・避難を。

頭を守る

クッションやかばん、雑誌など、身近なものでしっかり頭を守る。

机やテーブルの下へ入る

家具や照明器具が落下することがあるので机などの下に入る。

安全な場所に避難!

揺れがおさまったらその場にいる家族・友人などと複数人で避難を。

津波から身を守るには? 強い揺れを感じたら、すぐに高いところへ逃げて!

海辺や川岸からとにかく離れる

津波注意報・警報を待たずにまず海や川から離れる。

より高く、より遠いところへ

「ここまでくれば安全」と思わず、とにかく高く遠いところへ。

高い建物を見つけたらより高い階へ

建物なら最上階へ。近くの高台でもOK。高ければ高いほど安心。

風水害から身を守るには?

自分が住んでいる場所の災害リスクは? 「避難行動判定フロー」でチェックしよう

ハザードマップで自分の家がある場所に色が塗られていますか?

はい → 災害の危険があるので、原則として自宅外に避難が必要です。

いいえ → 周りと比べて低い土地や崖のそばなどにお住まいの方は、市町村などからの避難情報を参考に、必要に応じて避難してください。

ご自身または一緒に避難する方は避難に時間がかかりますか?

はい → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

いいえ → 安全な場所に住んでいて身を寄せられる親戚や知人はいますか?

はい → 警戒レベル3が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。

いいえ → 警戒レベル3が出たら、市町村が指定する避難所に避難しましょう。

はい → 警戒レベル4が出たら、安全な親戚や知人宅に避難しましょう。

いいえ → 警戒レベル4が出たら、市町村が指定する避難所に避難しましょう。

ハザードマップって? 大雨や川の氾濫、津波などの災害による被害が出る恐れがある場所が書かれた地図。お住まいの市町村のホームページで確認しましょう。

詳しくはHP (市町村名) ハザードマップ 検索

BOSAI 3

最低限備えておきたいものをチェック!

災害時に役立つもののチェックリスト

防災備蓄は「自分の家族に合った無理のない備え」を意識して準備しましょう。

生活用品リスト 最低限備えておきたいもの

情報収集	停電対策
<input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> 乾電池
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> マッチ、ライター
<input type="checkbox"/> ろうそく	
調理用品	<input type="checkbox"/> 紙皿、紙コップ、スプーン
<input type="checkbox"/> カセットコンロ、カセットボンベ	<input type="checkbox"/> 食品用ラップ
衛生用品	
<input type="checkbox"/> マスク、ヘルメット	<input type="checkbox"/> ティッシュペーパー
<input type="checkbox"/> トイレトペーパー	<input type="checkbox"/> ウエットティッシュ
救急用品	<input type="checkbox"/> 救急薬品
<input type="checkbox"/> 簡易トイレ	<input type="checkbox"/> 生理用品
<input type="checkbox"/> 常用薬	
生活用品	<input type="checkbox"/> ポリタンク (生活水の運搬・保存用)
<input type="checkbox"/> 工具	<input type="checkbox"/> ロープ
<input type="checkbox"/> 生活用水 (断水時の水洗トイレ用など)	<input type="checkbox"/> 新聞紙
<input type="checkbox"/> 大・小ビニール袋	

非常時持ち出し品リスト

避難生活に必要なものをあらかじめリュックサックに詰めて、いつでも持ち出せるように準備しておこう。

避難の際に両手が使えるリュックがベスト!

感染症対策グッズ	<input type="checkbox"/> マスク	<input type="checkbox"/> アルコール消毒	<input type="checkbox"/> 体温計
	<input type="checkbox"/> 手洗い洗剤	<input type="checkbox"/> 台所用洗剤	
<input type="checkbox"/> 現金	<input type="checkbox"/> 通帳のコピー	<input type="checkbox"/> 健康保険証、運転免許証、マイナンバーカードのコピー	<input type="checkbox"/> 携帯ラジオ
<input type="checkbox"/> 懐中電灯	<input type="checkbox"/> マッチ、ライター	<input type="checkbox"/> 乾電池	<input type="checkbox"/> 使い捨てカイロ
<input type="checkbox"/> お薬手帳	<input type="checkbox"/> 救急薬品、常用薬	<input type="checkbox"/> 非常食	<input type="checkbox"/> 飲料水
<input type="checkbox"/> 着替え	<input type="checkbox"/> 靴、スリッパ	<input type="checkbox"/> レインコート、防寒着	<input type="checkbox"/> タオル、風呂敷

BOSAI 4

いざという時、どう動く?

防災○×クイズ

「もしも」に備えた防災に関するクイズで、あなたの防災知識をチェック!

地震編

Q1

地震が起きて、まずとる行動は、頭を守ることである。

Q2

震度4の次に強い揺れは、震度5である。

Q3

海辺・水辺の近くで強い揺れを感じたら、無理に動かずその場で身の安全を守る。

Q4

津波は1回きたあとも、繰り返し襲来することがある。

答え

A1 とにかく頭を守ることが重要!



上から物が落ちてくる場合があるため、屋内にいる際に強い揺れを感じた場合は、テーブルの下に入ったり、クッションなどでとにかく頭を守りましょう。

A3 海辺・水辺からより遠く、より高いところへ避難を!



津波は川を遡上(そじょう)することがあるため、川の近くで強い揺れを感じた場合も、避難しましょう。

A2 震度5と6には弱と強がある。

同じ震度でも家具の転倒等の屋内被害や建物の倒壊等の被害の幅が大きいことから、適切な防災対応ができるように細分化されました。

A4 津波は繰り返し襲来することがある。

第2波、第3波が一番大きくなる場合もあるので、注意しましょう。第1波が過ぎた後も、水辺には近寄らないようにしましょう。

風水害編

Q5

大雨でひざまで水があふれている道を歩かなければならなくなった時に役立つのは長靴である。

Q6

避難グッズを入れた「非常時持ち出し袋」は玄関の近くなど、即座に持ち出せる場所に置く。

答え

A5 底の厚いスニーカーがよい!

長靴は中に水が入ると歩きにくくなります。傘や杖で歩く先の安全を確かめながら歩くことが重要です。



A6 出口に近い場所に置こう!

玄関の近くや車の中など、すぐに持ち出せる場所に保管し、保管場所は家族全員で把握しましょう。

あおり日和

Vol.5 大切なローリングストック



長谷川 ちひろさん (デザイナー・イラストレーター) 弘前市出身。高校卒業後上京。武蔵野美術大学卒業後、デザイン事務所などでエディトリアルデザイナーとして7年間勤務。結婚を機に、2018年青森へリターン。現在はフリーランスで活動中。

災害全般編

Q7

自宅で避難生活を送るためには、食料は最低1日分用意しておく。

Q8

避難情報と住民がとるべき行動を明確化するための「警戒レベル」。警戒レベル4は全員避難である。

Q9

災害時の情報収集先は、SNSが最も効果的である。

Q10

NTTの災害用伝言ダイヤルの番号は171である。

答え

A7 最低3日分は必要。

できれば1週間分は備蓄しておきましょう。成人1名あたり1日3ℓの水と2,000キロカロリーを目標に、缶詰、米、栄養補助食品などの準備を。また、薬を服用している方は薬の備蓄も重要です。



A9 公式ホームページからの情報収集を!

SNSを効果的に活用することは有効ですが、デマ情報もあるため、県や気象庁などの公式ホームページなどから情報収集をしましょう。



A8 警戒レベル4は「全員避難」!

警戒レベル3は高齢者等避難、警戒レベル4は全員避難です。警戒レベル5はすでに災害が発生している状況なので、自分の命を守る行動をとりましょう。

A10 通信各社の「災害用伝言ダイヤル」を活用しよう!

災害用伝言ダイヤルとは、災害発生時に地上通信回線が混雑している場合に提供される「声の伝言板」です。

BOSAI 5

ブックマークしておこう

災害時に役立つサイト

「もしも」のときにすぐにチェックできるようにしておこう!



青森県庁ホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/>



青森県防災ホームページ <http://www.bousai.pref.aomori.jp/>



青森地方気象台 <https://www.jma-net.go.jp/aomori/>



青森県河川砂防情報提供システム <http://www.kasensabo.bousai.pref.aomori.jp/>



防災ハンドブック「あおりおまもり手帳」

こちらも一緒に確認!



P2~4に掲載している情報は令和3年1月現在の情報です。問い合わせ先/防災危機管理課 ☎017-734-9089

「できることから始めよう! 気候変動対策!」

「緩和」と「適応」で

子どもたちの未来を 守ろう!

「緩和」って?

地球温暖化が進まないように温室効果ガスの排出量を減らす取り組み

「適応」って?

猛暑や大雨、雪の降り方など変化してきている青森の気候に備える取り組み

地球温暖化は、洪水や土砂崩れ等の自然災害の原因となる激しい雨の増加や熱中症の多発など、さまざまな影響を及ぼします。

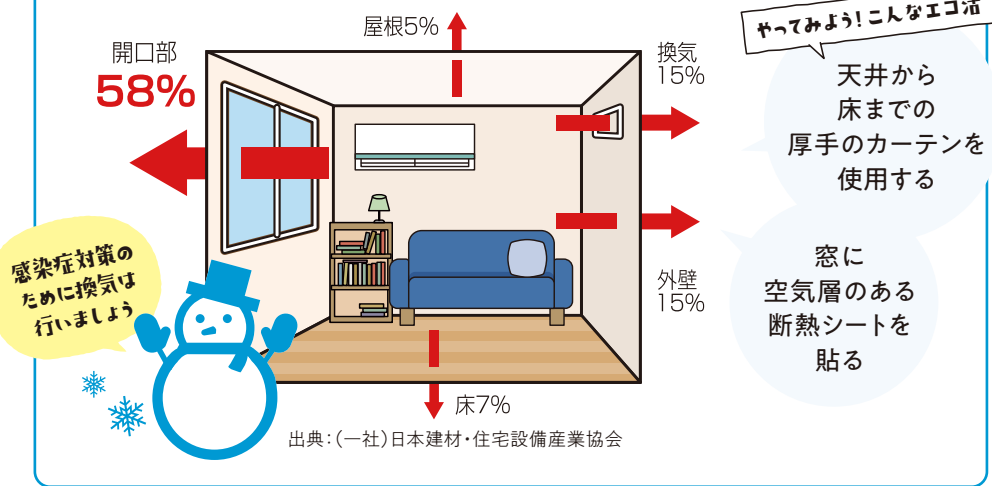
県が推進する「緩和」と「適応」の取り組みには、県民ひとりひとりの協力が欠かせません! 子どもたちの未来のために私たちが今できる行動をしましょう!

緩和 温室効果ガスを減らす取り組み、まずはここから始めよう!

家庭のエコ活 部屋の寒さには窓対策!

窓の断熱対策をすることで、部屋から熱を逃がさず、暖房を効率的に使うことができます。省エネでCO₂の排出を減らして、地球温暖化対策!

◎冬の暖房時に外に熱が逃げる割合の例



環境に優しい移動方法 スマートムーブ

状況に応じて環境に優しい移動方法を選択しましょう。

- 1 感染症対策はしっかりしよう!
電車やバスを利用しよう!
- 2 近い場所へは徒歩・自転車です!
- 3 自動車の運転はエコドライブ!

冬のエアコンのお話

意外と知らないエコドライブ

車のエアコン(A/C)は車内を冷却・除湿する機能です。暖房のみ必要な時はエアコンスイッチをOFFにしましょう。燃費も良くなります!

スイッチはOFFに!

出典: エコドライブ普及連絡会「エコドライブ10のすすめ」

適応 大雨や猛暑など、気候変動の影響に備えよう!

気候の変化 備えのチェック

さまざまな場面で簡単にできる適応策をチェック!

健康編 ~熱中症と感染症対策~

- ☑ こまめに水分補給をする。
- ☑ 暑い日はエアコンを上手に使う。
- ☑ 虫除け対策をする。

感染症と運ぶ虫が繁殖するかも

災害編 ~避難が必要になった時のために~

- ☑ 近くの避難場所を確認する。
- ☑ 防災グッズを準備する。

防災も「適応策」のひとつ!

りんごも「適応」!



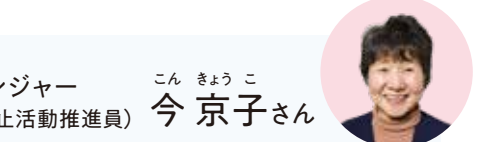
気温が高くなると着色しにくくなるなど、生産現場への影響が予想されます。農家の方々は、「色がつきやすい品種に転換する」などの「適応策」で、りんご作りに取り組んでいます。



楽しく解説! 親子で学ぼう「適応」

すぐろくをしながら「適応」について学べるパンフレットです。

詳しくは県庁HP
気候変動への適応



interview



「青森の良さもつなぐために」

私はアースレンジャーとして、エコな取り組みや気候変動について小学校などで環境出前講座をしています。県民の方には、地球温暖化を進めないために、省エネ・節エネや3Rに沿った生活の大切さと心地よさをもっと知ってもらいたいです。また、地球温暖化が進む

ことで感染症を運ぶ蚊が北上してくるなど、暑さだけではなくリスクがあることも共有したいです。エコなライフスタイルで「緩和」、気候変動によるリスクに備える「適応」を実践し、青森の良さを次世代につないでいきたいと思います。



令和2年11月29日に青森大学で行われた「幸畑ヒルズ防災×謎解きクイズラリー」に防災士会として参加。
参加した親子たちにAEDと心肺蘇生を体験してもらいました。他には防災グッズの展示・ダンボールペットの展示もあり、参加者へ丁寧に分かりやすく解説。



平常時にこそ
防災への意識を高め
「災害に強いまち」に。

県内で活躍している人たちが
未来に継ぎたいさまざまな
「あおり愛」を語ります。



青森県防災士会
青森支部長
みうら いちろう
三浦 一郎さん
(青森市在住)

PROFILE
「青森県防災士会」
平常時から防災意識の啓発、大災害に備える共助・協働の活動訓練や、防災・減災や救助等の技術錬磨に取り組んでいる。
現在、男性185名、女性38名の計223名が、青森・弘前・むつ・上北・十和田の5支部に所属し、防災訓練への参加や、学校への防災出前講座などを行っている。

防災士会の活動について、教えてくれたのは青森支部長の三浦一郎さん。
「防災士は県内にどれくらいいる？」
三浦 令和2年11月末時点で

2555名が防災士認証を受けています。市町村職員や学生など職種もさまざまですが、防災士になった理由もそれぞれ。地域貢献をしたい人やボランティア活動に興味がある人、東日本大震災をきっかけに資格を取得した人もいます。私は、阪神淡路大震災がきっかけで防災士になりました。いざという時、自分の家族を守りたい、地域の人の役に立ちたいという思い



から、専門知識を身につけようという人が多いように感じます。

「青森県民の防災意識は？」

三浦 これまででは自治体や町内会、学校単位で防災に取り組むことが多かったのですが、最近では企業から「防災の知識を学びたい」という問い合わせも。こういった意識の醸成は大変良いことだと思います。私たち防災士も、求められていることや情勢に応じてさらに研さんを積み重ねればと、気が引き締まります。いざという時に私たちがするべきことは？

三浦 慌てずに周囲の状況を確認して、ラジオ、テレビから正確な情報を得ることが必要です。人づてに聞いた情報には誤りが含まれていることもあるため、自分で得た情報を、自分で確かめることができれば一番いいと思います。そして、いざという時のための日頃の備えは何より大切です。災害時に必要なものを今一度チェックし、非常持出袋は家族全員の分をそろえておくことをお勧めします。

保存版
青森の家庭の味を伝授!

連載第5回
いただきます。
あおりメシ



青森県民なら、あるある!
この時期、ご近所、親戚から頂き物のりんごがたくさんある! というご家庭も多いのでは? 生で食べる以外にどんな食べ方がいいだろう? 今回は、りんごを余さずおいしくいただく、アレンジレシピをご紹介します!

食材メモ
収穫時期 秋(品種によって早生種、中生種、晩成種があります)
流通時期 秋~春(ただし保存方法によります)

Instagramでも公開中!



キャラメル風味のりんごジャム

カロリー 970kcal 塩分 0.76g 調理時間 約30分

材料(4人分)

- りんご...小4個(可食部500g)
- グラニュー糖...100g
- バター(有塩)...40g

紅玉やふじなどがおすすめ!
その他にも、ペクチンが多く含まれている王林を使用すると、プルンとした仕上がりに。

作り方 ◎お好みでシナモンパウダーを振りかけてもおいしい!

- 皮をむいたりんごを3~4cm角に切る。
- 鍋にグラニュー糖を入れ、中火にかける。溶けて好みの焦げ具合(苦味の具合)になったら、いったん火を止め、りんごとバターを入れて混ぜる。
- 再び火をつけ、りんごをしっかり煮る。りんごから出てきた水分が煮詰まれば出来上がり。



りんごたっぷり!
コールスローサラダ

りんごの酸味と甘さがアクセント
カロリー 600kcal
塩分 5.79g
調理時間 約40分
(なじませる時間30分を含む)

材料(4人分)

- りんご...1/2個(皮つき)
- キャベツ...中1/2個(芯は取る)
- 玉ねぎ...中1/4個
- セロリ...1/2本
- 塩...小さじ1
- 砂糖...大さじ1
- 酢...大さじ4
- サラダ油...大さじ4

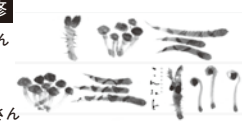
◎りんごは、柔らかくなっても大丈夫! 品種は気にせず(ミックスしても可)、ご自宅にあるりんごを使用して、お好みの味に!

作り方

- りんごとキャベツは千切り(2~3mm幅)にする。玉ねぎとセロリは薄切りにする。切った玉ねぎとセロリをボウルに入れ、塩小さじ1/2でもみ、しんなりさせる。
- ①にキャベツと残りの塩(小さじ1/2)、砂糖、酢、サラダ油を加えて軽く混ぜ、冷蔵庫に入れて30分程度味をなじませる。
- 食べる前にりんごの千切りを入れて軽く混ぜたら出来上がり。

レシピ監修

自宅れすとらん「こんみど」主宰
尾崎 優さん



青森市在住。辻調理師専門学校(大阪市)を経てフランスへ、一つ星レストランで研修し帰国。2012年、自宅れすとらん「こんみど」を開業。地元で食べ続けられてきた昔ながらの素朴な青森の郷土料理と家庭料理を中心に提供。



今回のテーマ

PG快進撃!!

青森県知事 三村申吾

2011年から、青森発で新分野に新産業を拓こうと進めてきた「ライフイノベーション戦略」も2期目となり、医療・健康・福祉の各分野で様々な成果があがっている。

そこで今回は、青森らしい地道な努力と民間力の結晶である新素材PG(プロテオグリカン)の快進撃を皆様にお知らせしたい。

PGは、コラーゲン、ヒアルロン酸に続く第3の美容健康素材で、鮭の氷頭に含まれ、これまで抽出が極めて困難であったが、弘前大学と角弘により、世界初の量産技術が開発された。そこ

には、長年にわたる忍耐と諦めない精神があり、今、たくさんの花(ビジネス)を咲かせている。

PGは、その画期的な特性から、県内の産学官金が力を合わせて産業振興に取り組み、化粧品や機能性表示食品等として、県内外の事業者による新製品が次々とデビューしている。

美容分野では、基礎化粧品のほか、なたね油×PGのクレンジングオイル、ねぶた絵バック×PG等々の独創的な製品が、健康食品分野では、黒りんご酢×PG、飲むゼリー×PG等々の挑戦的な製品が生まれている。

その中で、第4回ジャパンメイド・ビューティーアワード優秀賞にラビプレの基礎化粧品が、第5回同優秀賞にタグポートのドルチェようかんが、第6回同審査員賞にしじみちゃん本舗のPGドリンクとタグポートのビューティーようかんがダブル受賞、第7回新東北みやげコンテスト優秀賞に八戸酒造の酒粕バスボムが選ばれている。こうした客観的な対外評価の高まりとともに、PG製品は305アイテム、令和元年度は約55億円の売り上げを誇るまでに成長してきている。

県民の皆様におかれては、店頭等で「AOMORI PG」マークの製品をお見かけの際は、ぜひとも「ガンバレPG!」と応援くださればありがたい。



From 青森県動物愛護センター

不幸な猫を生み出さないために!

今回の県職員

青森県動物愛護センター
さくらばめぐみ
桜庭 恵

引退盲導犬の飼育ボランティアをしています。老犬介護が始まりました。温もりに喜びを感じ、共に居られる幸せを積み重ねて暮らしています。



迷子札とマイクロチップをつけてね



私は「動物ふれあい活動」の中で、子どもたちに命の大切さや動物とのふれあい方を伝えています。体験した子どもたちの「笑顔」が、私のご褒美。一方で、動物の処分という、つらい話題は絶えません。本県では、処分となる猫の約7割が仔猫です。そこで平成30年度から、引き取った仔猫をボランティアの方々に健やかに育てていただく「仔猫育成ボランティア事業」を実施しています。しかし、センターに運び込まれる仔猫は少なくななりません。ぜひ、次の3つのことを行って、

捨てられてしまう不幸な命を生み出さないようにしましょう。

[1]猫は室内だけで飼いましょう。外は危険がいっぱい!

完全室内飼いで、交通事故や感染症などの危険から猫を守りましょう。「猫を家に閉じ込めるなんてかわいそう」と思いますか? 実は、猫が外に出るのは、なわばりをパトロールするためです。室内暮らしなら外に出る目的はなくなり、さらに、猫によるふん尿、鳴き声、庭畑を荒らすなどの周囲への被害をなくすことができます。

[2]首輪や迷子札、マイクロチップをつけましょう。

突然の災害、窓やドアからの脱走に備えて、

飼い猫だと分かるようにしておきましょう。おすすめはマイクロチップの装着です。

[3]飼えないなら増やさないで!

手術をしていないと、仔猫が生まれてしまうことがあります。不妊・去勢手術で、繁殖のための争いや脱走、望まない妊娠を回避でき、ストレスが軽減されます。また、発情期の鳴き声やオスの尿スプレー行動が減ります。

動物を悪者にしないよう、飼ったら命に責任を持ってほしいです。これからも、動物との楽しくて幸せな暮らしの実現を目指していきます。



詳しくはHP [青森県動物愛護センター](#) 検索
青森県動物愛護センター ☎017-726-6100

大学奨学生募集～充実した大学生活を送ろう～

【申込資格】令和3年4月に大学入学見込みの方で、保護者が青森県民であり、他から奨学金の貸与予定がない方(併願はできますが、併給はできません。)

【募集人員】90人

【貸与月額・貸与期間】月額44,000円/4年間(医学科等は6年間)

【返還】無利子で、貸与終了後1年据え置き、8年間で全額返還



青森県学生寮入寮生募集～東京都小平市にあります～

【入寮資格】保護者が青森県民で、東京都またはその近郊の大学、専修学校等に在学しているか、令和3年4月に入学見込みの男子学生

【募集人員】約50人

【部屋】個室で、ベッド、机、エアコン等があります。

【経費】入寮費年額3万円、寮費月額3万円、食費1食450円(平日の夕食のみ)、電気料金実費(上・下水道料金無料)、インターネット月額1,700円



【申込方法】大学奨学金、学生寮ともに県内の各高校または各教育事務所にある願書に必要事項を記入の上、添付書類とともに提出してください。

詳しくは県庁HP [大学奨学金 令和3年度](#) または [青森県学生寮](#) 検索
青森県育英奨学会(教職員課内) ☎017-734-9879

住宅用火災警報器の設置及び維持管理のお願い

住宅火災での逃げ遅れを防いでくれる住宅用火災警報器ですが、青森県内の設置率は81.0%と、全国平均の82.6%を下回っています(令和2年7月1日現在)。

あなたとあなたの大切な家族の命を守るため、住宅用火災警報器を設置しましょう。また、設置後は定期的に作動確認や電池交換を行うとともに、10年以上経過したものは本体の交換をおすすめします。

消防保安課 ☎017-734-9087

企画展「イミテーション・ワールド」開催!

三内丸山遺跡から出土した土器や木製品などをまねて極端に小さくしたミニチュア土器や、同じ形の装飾品を素材を変えて作ったものなどを通して、「まねる」という行為から縄文人の精神世界を紹介します。

【会期】令和3年1月23日(土)～5月30日(日)

【観覧料】遺跡を含む常設展の入場料で観覧できます。(一般410円、高校生・大学生200円、中学生以下無料)



▲三内丸山遺跡出土のミニチュア土器

詳しくはHP [三内丸山遺跡](#) 検索
三内丸山遺跡センター ☎017-766-8282

保存版 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ

1 発熱等の症状がある場合の医療機関の受診方法

季節性インフルエンザとの同時流行に備え、昨年12月1日から医療機関の受診方法が変わりました。

発熱・咳・だるさなどの症状がある場合、受診する前に必ず、**まずは電話で、かかりつけ医などまたは県コールセンターに相談**してください。

1 まずは

かかりつけ医など 身近な医療機関に電話相談

相談先が対応できない場合は、他の診療・検査医療機関を案内します

2 かかりつけ医がいない 相談先がわからない

県コールセンターに電話相談

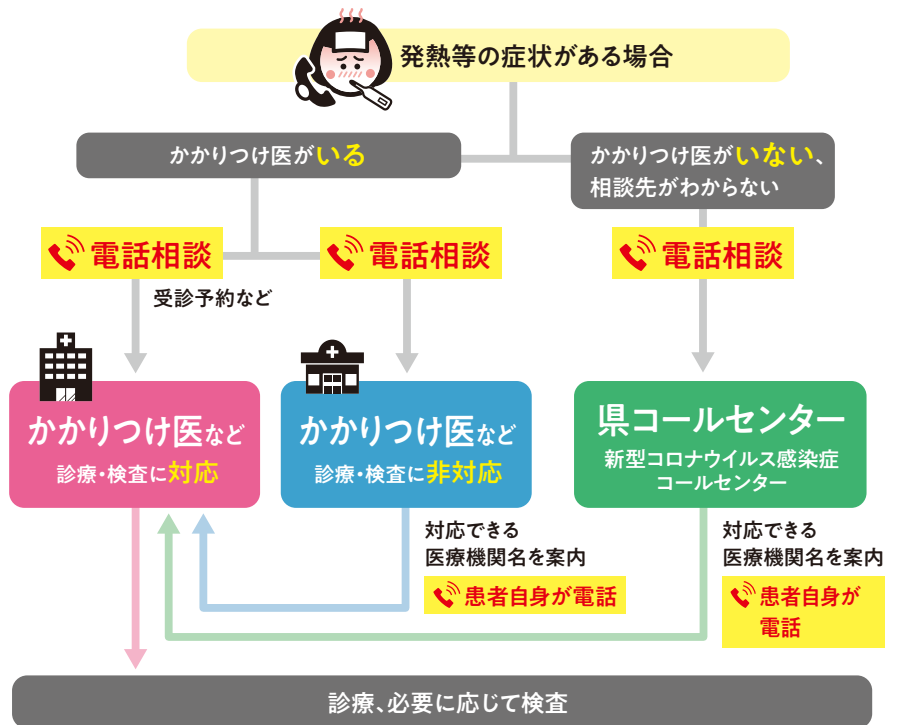
診療・検査医療機関を案内します

☎0120-123-801 フリーダイヤル、24時間受付(土日・祝日も)

3 新型コロナウイルス感染症患者と接触したなど 心当たりがある

受診・相談センターに電話相談

受診・相談センター(保健所)			
青森市保健所	☎017-765-5280	むつ保健所	☎0175-31-1891
八戸市保健所	☎0178-38-0729	上十三保健所	☎0176-22-3510
弘前保健所	☎0172-33-8521	東地方保健所	☎017-739-5421
五所川原保健所	☎0173-34-2108	三戸地方保健所	☎0178-27-5111



詳しくは県庁HP

2 STOP! コロナ誹謗中傷 ~ネットパトロール実施中~

インターネット上での**新型コロナウイルス感染症に関連した個人情報**が含まれる**誹謗中傷**を防止するため、県ではネットパトロールを実施しています。

- 個人が特定できる書き込みや、個人の誹謗中傷につながる書き込みがないかを確認
- 個人が特定できる悪質な書き込みなどを確認した場合は、画像を保存
- 必要に応じて、悪質な書き込みの削除を依頼するほか、関係機関に情報提供

主な相談窓口
新型コロナウイルス感染症に関連した書き込みでお困りの方へ

不当な差別、偏見、いじめなどの被害に遭った場合

【法務局の相談窓口】
みんなの人権110番(平日8:30~17:15)
☎0570-003-110

インターネット人権相談
(相談フォームに入力)

誹謗中傷や名誉毀損などに関する書き込みへの対応や削除方法

【総務省支援事業による相談窓口】

違法・有害情報相談センター
(相談フォームに入力)

青森県の「新型コロナウイルス感染症」に関する最新情報は



詳しくはHP
青森県 コロナ総合サイト



3 接触確認アプリ「COCOA」

●接触の可能性を通知

厚生労働省が開発した新型コロナウイルス接触確認アプリ「COCOA」は、プライバシーを確保の上、新型コロナウイルス感染症の陽性者と接触した可能性を通知するものです。利用者は、接触の可能性がわかることで、検査の受診など保健所のサポートを早く受けることができます。

利用が増えることで、感染拡大の防止につながることを期待されます。ぜひご自身のスマートフォンにアプリをインストールしてください。



iPhoneの方はこちら



Androidの方はこちら



詳しくは



みなさんと県庁を結ぶ県政インフォメーション

- テレビ ◆RAB「LINK/青森県」(30秒スポット) ◆RAB「大好き、青森県。」(第三日曜日)17:00~17:15
◆ATV「みんなの県庁!」(土)16:55~17:00 ◆ABA「メッセージ」(土)9:30~9:35 [放送時間が変更になることがあります]
- ラジオ ◆RAB「青森県広報タイム」(月)~(木)7:30~7:35 ◆エフエム青森「あおもりふぁん」(月)~(金)16:55~17:00
- 新聞 ◆東奥日報・デーリー東北・陸奥新報「広報あおもりけん」(毎月1日・16日)
- HP/Twitter ◆県のホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/> ◆青森県庁Twitterアカウント(@AomoriPref)

青森県広報広聴課公式SNSもチェック!



Facebook
青森県広報広聴課



Twitter
@aomorist



Instagram
@aomorikenmindayori

編集発行 青森県広報広聴課

〒030-8570 青森市長島1-1-1 ☎017-734-9137 ※「県民だよりあおもり」は点字版・録音版も発行しています。ご希望の方は広報広聴課までお知らせください。
※今後の広報紙制作の参考とするため、「県民だよりあおもり」に関する皆さまのご意見・ご感想を郵送でお寄せください。この印刷物は520,000部作成し、印刷経費は1部当たり9.5円です。